

No. 8 議員の取り組んでいる業績周知及びカーブミラーについて（平成 29 年 2 月受付）

内容	新しい議員さんにより議会がスタートしました。町のために力を注いで欲しいです（今まで何度か議会は傍聴しています）。 お願いがあります。選挙時、お顔と名前が一致せず、ポスターで確認をしながら目標を見えています。一期四年ですが、三年が過ぎた位で、各議員さんの取り組みと成果について町民に知らせて欲しいのです。議員さんを選ぶ手がかりが必要なのです。実績が分かれば、その議員さんの本気度が伝わり、迷いなく選べるのです。各議員さんが、頑張っている姿を是非、町民に知らせていただきたいと思います。よろしくお願い致します。 また、半月程前に猿稻の大多喜駅入口付近のカーブミラーが外されたのです。反対側に取り付けたとの事。区長さんと議員さんからの申し出によりはずし反対側につけた旨を説明してくれました。田丁や猿稻の方面からの車の利用者が多いのになぜなのかと思っています。町中から信号をすぎ 5m 位の細い道に入ろうとすると線路の方から下がってきた車がミラーがないために見えないのです。後ろに車がついていたり、反対車線の車が右折しようとしたりの状況の中でヒヤヒヤするのです。ミラーの必要性を再度、確認していただけないでしょうか。よろしくお願いします。
回答	議員の取り組みや成果をお知らせすることはとても重要なことです。 ただし、議会事務局では議員個々の活動までは把握しておらず、議員個々の取り組みや成果をお知らせすることは、それぞれの議員活動の中で行うものだと考えております。 議会事務局といたしましては、この「町長への手紙」の内容を議員に周知するとともに、議会全体の取り組みや成果を町民の皆さまに知っていただけるよう、議会だよりの内容の充実及びホームページやフェイスブックによる情報発信をより一層進めて参りたいと考えております。 また、猿稻地先のカーブミラーにつきましては、いすみ鉄道線路から下りてきて県道の紺屋区方面からの車が家の生け垣があり見えないとの地元関係区からの要望があり、現地を確認したところ桜台方面からの車は見通しが利くためカーブミラーの方向を変えたところです。 現在は、1 面のカーブミラーが設置されていますが、これを 1 本の支柱に 2 面のカーブミラーを設置するには支柱を太く変更する必要があります。また 1 本の支柱に 2 面のカーブミラーを設置できない場合は、新たな支柱を建てる必要がありますが、カーブミラーを設置する土地は私有地であるため、所有者の方の了解を得なければなりませんので、今後地元区等とカーブミラーの設置に向け協議してまいります。